

安全データシート

1.製造者情報

会 社 株式会社ニューホープ
住 所 埼玉県坂戸市本町7-17
電話番号 049-277-5333
FAX 049-277-5334
作成日 2008年7月8日
改定日 2021年9月13日

【製品名】 **オイルクリーン NH-10**

2.危険有害性の要約

GHC分類

| | | |
|-----------|-------------------|-----|
| 物理化学的危険性 | 該当しない | |
| 健康に対する有害性 | 急性毒性(経口) | 区分5 |
| | 急性毒性(経皮) | 区分4 |
| | 皮膚腐食性/皮膚刺激 | 区分2 |
| | 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 | 区分1 |
| | 呼吸器感作性 | 区分1 |
| | 皮膚感作性 | 区分1 |
| | 生殖毒性 | 区分2 |
| | 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) | 区分1 |
| | 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) | 区分1 |
| 環境に対する有害性 | 水生環境有害性(急性) | 区分3 |

★記載のないものは分類対象外、または分類できない

GHSラベル要素

シンボル



3.物質の特定

単一製品・混合物の区分 界面活性剤を含有する混合物

化学名 アルカリ洗剤

含有成分及び含有量

| 成分名 | 含有量 | CAS No |
|------------|--------|--------|
| アミノエタノール | MAX 1% | 非公開 |
| アニオン系界面活性剤 | 非公開 | 非公開 |
| ノニオン系界面活性剤 | 非公開 | 非公開 |
| グリコールエーテル類 | 非公開 | 非公開 |
| アルカリ剤 | 非公開 | 非公開 |
| 水 | 非公開 | — |

| | |
|----------------------|--|
| 官報公示整理番号 | 全成分登録済み保証 |
| 国連分類及び国連番号 | 該当せず |
| 安衛法通知物質 | No.21 2-アミノエタノール 1% |
| PRTR法 | No.16 2-アミノエタノール MAX1% |
| 危険物有害性の分類 | |
| 分類の名称 | 分類基準に該当せず |
| 危険性 | 消防法非危険物 引火・爆発の危険性なし。 |
| 有害性 | 強アルカリの為、目・皮膚に対して刺激性がある。 |
| 環境影響 | 環境影響について報告されていない。 |
| 4.応急措置 | |
| 目に入った場合 | ただちに流水で最低15分間洗浄し、刺激間が残るようであれば、医師の診断を受ける。 |
| 皮膚に付着した場合 | 石鹼を使用し、大量の水で洗い流す。 |
| 吸入した場合 | 通気のよい所で安静にし気分が回復しない場合は医師の診断・手当てを受ける。 |
| 飲み込んだ場合 | コップ2～3杯の水又は牛乳を飲ませ、無理に吐かせず速やかに医師の診断・手当てを受ける。 |
| 5.火災時の措置 | |
| 消火方法 | 通常の消火方法による。 |
| 消火剤 | 注水、泡末等が有効。 |
| 6.漏出時の措置 | |
| | 作業の際は適切な保護具(ゴム手袋)を着用する。 少量の場合ウエス等に吸入し安全に廃棄(焼却等)する。 大量の場合は土砂等で流出拡大防止を図り容器に回収する。 |
| 7.取扱い及び保管上の注意 | |
| 取扱い | 室内で取扱いを行う場合は十分な換気を行う。 皮膚に触れたり、目に入る可能性のある場合は保護具(ゴム手袋・有機用マスク)を着用する。 |
| 保管 | 直射日光、多湿及び凍結の恐れのある場所を避け密封保管すること。 |
| 8.暴露防止措置 | |
| 管理濃度 | 設定なし |
| 設備対策 | 洗顔・身体を洗浄する設備、取扱いは換気の良い場所で行う。 |
| 保護具(眼鏡・手袋) | 状況に応じ、ゴム手袋、ゴーグル、前掛け、有機用マスク等を使用する。 |

9.物理及び化学的性質

| | |
|---------|--------------|
| 外観(色) | 無色透明液体～淡黄色液体 |
| 臭気 | 低刺激臭 |
| pH | アルカリ性 |
| 比重又は嵩比重 | 1.030(20℃) |
| 引火点 | なし |
| 可燃性 | なし |

10.安定性及び反応性

| | |
|------------|--------------------------|
| 安定性 | 通常の取扱い条件においては化学的に安定 |
| 避けるべき条件 | 直射日光、40℃以上、多湿、凍結条件下、開放状態 |
| 混融危険物質 | データなし |
| 危険有害な分解生成物 | データなし |

11.有害性情報

構成成分に関する情報

| | |
|------------------|--------------------|
| LD ₅₀ | 23mg/kg (ラット) |
| LD ₅₀ | 2,100mg/kg(経口-ラット) |
| LD ₅₀ | 1,500mg/kg(経皮-ラット) |

12.環境影響情報

構成成分として用いる活性剤に関する情報

| | |
|-----|---------------------------------------|
| 分解性 | 良好 |
| 魚毒性 | LC50 100 ～500mg/l(leuciscus idus.48h) |
| その他 | データなし |

13.廃棄上の注意

| | | |
|---------|--|---|
| 残余廃棄物 | 焼却する場合 廃棄する場合 | 関連法規・法令を遵守する。 都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関連法規・法令を遵守し、適正に処理する。 |
| 汚染容器・包装 | 空の汚染容器・包装を破棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物の収集運搬業者や処理業者と契約し、廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)及び関連法規・法令を遵守し、適正に処理する。 | |

14.輸送上の注意

一般陸上輸送
漏洩注意、容器損傷回避

15.適用法令

| | |
|-------|-------------------------|
| 消防法 | 非危険物 (非危険物60%以上含有の為) |
| 船舶安全法 | 該当せず |
| 航空法 | 該当せず |

16.その他の情報

記載内容の取扱いについて
記載内容は作成時点で入手できた資料、データ等に基づいておりましたが、含有量、物理化学的性質などの値は保証値ではありません。また注意事項は通常取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途用法に適した安全対策等を実施して下さい。

◎特別注意事項

この資料は取扱い及び使用者に対し、適切な警告と安全な取扱法を参考情報として提供するものです。情報は出来る限り正確かつ誠実なものであるよう努めておりますが、使用される環境及び条件については、弊社がコントロールできないため、この使用によって直接的又は間接的に損失もしくは損害を生じたとしても弊社はいかなる責任も負いません。